

めざせ「限界突破」 なわとび大会

2月3日(木)、全校児童 48 人が参加して、八竜小学校冬の恒例行事「なわとび大会」が行われました。これまで、体育の時間や朝、昼休み、下校バスを待つ間と、時間を見つけては練習に取り組んでいた子ども達でしたので、一人一人が自己ベストを出すことを願うばかりでした。

大会は、30 秒跳びから始まり、前跳び、交差跳び、二重跳びなど6つの跳び方で最高記録を目指しました。練習の時以上の記録ができる子もいれば、緊張からか思わぬミスが出てしまう子もいましたが、本当にみんな一生懸命でした。次は、「持久跳び」です。まず最高5分間を目指す部が始まりました。一斉にスタートし、一人また一人と人数が少なくなり、5年四宮いぶきさんだけとなりました。孤独の戦いはきつかったと思いますが、見事5分間をクリアしました。最後は「名人戦」。練習で3分 30 秒以上を跳んだ強者だけが出場できる部です。目標の「10 分間」に向けて熱い戦いがスタートしました。「がんばれ～！」という友達の声や、体育館に響く中、今年は3年岩本すすはさんと4年宮川みさきさんが、見事 10 分間を跳び続け、「限界突破賞」を受賞しました。みんな本当によく頑張りました。



低学年 30 秒跳び



高学年 30 秒跳び



いぶきさん5分間クリア



すすはさん みさきさん

6年理科 J-POWER さん「出前授業」

瀬戸石ダム水力発電所、阿蘇にしはら風力発電所などで電力開発をされている「J-POWER(ジェイパワー)」さんが、6年生理科「私たちの生活と電気」にリモートで出前授業を行ってくださいました。まず、発電や送電、蓄電の仕組みについてテキストで説明してくださり、その後は、たくさんの実験器具で「発電」を体験することができました。学習のまとめとして、一人一台ソーラーカーキットをいただき、太陽光発電で車が動く学習もできました。また、J-POWER さんからは T5 型の大型モニターも寄贈

いただいています。本当にありがとうございます。



大型モニターでリモート



ソーラーカー組立中

給食週間「ありがたさ実感」

「給食週間」が始まる1月 24 日(月)の朝、水道施設に不具合が生じました。急遽、坂本中給食室をお借りして調理を行ったり、「救給カレー」での献立変更となりました。保護者の皆様にはご心配をおかけして申し訳ございませんでした。7日間、坂本中給食の先生方にはたいへんお世話になって給食を食べることができました。もし、近くに坂本中給食室がなかったら考えると、毎日給食を食べられることのありがたさをつくづくと感じました。先週は、子ども達が、昼の放送で感謝のメッセージを伝えたり、1・2先生がお礼の手紙を渡したりをしました。



一年の間に 夏と冬のオリンピック・パラリンピック

今日は「北京 2022 オリンピック開会式」です。去年夏には「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」を応援しましたので、一年の間に夏と冬のオリ・パラが観られるなんてちょっと不思議な感じがします。まだまだ、感染拡大が止まらず、不要不急な外出を控えることとなりますので、気も沈みフラストレーションも溜まっているのではないのでしょうか。ぜひ、テレビ等でオリンピック・パラリンピックを応援して勇気と元気をもらいましょう。どんなヒロイン・ヒーローが誕生するか楽しみです。ちなみに私の「推し」はスノーボードの鬼塚雅選手(熊本県出身)とスキージャンプの高梨沙羅選手です。活躍を期待しています。ガンバレ！日本！